

7 中村の題目塔(車道・歩道分岐点)
 歩車道分岐点から約10m東側に中村の題目塔があり、側面には「右ハゆさとみち/左ハゆのつみち」と記されている。



6 五老(ごろう)橋(歩車道分岐点)
 降路坂の西の登り口。車道(県道201号線)を下れば西田の集落。車道を約2.5km上り、トンネルの先の登山道入口から約30分登山道を登ると矢滝城山の山頂に着く。



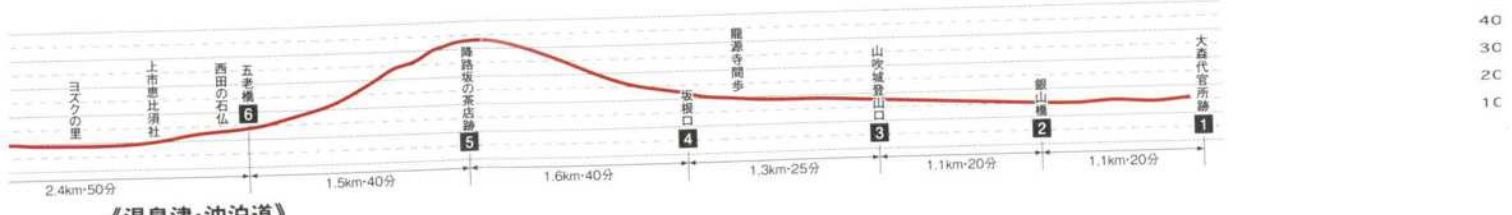
5 降路坂(ごろうざか)の茶店跡(峠)
 降路坂(ごろうざか)は、温泉津沖泊道最大の難所で、峠にはかつてあった茶店の礎石が残る。



4 坂根口(車道・歩道分岐点)
 降路坂の東の登り口。かつて、この付近に番所が設置されていた。



3 山吹城登山口
 銀山街道・鞆ヶ浦道の分岐山吹城は、標高414mの要山頂にある城跡で、戦国時代年々わたって、小笠原・尼子氏らが銀山の支配を巡りこの争奪戦を繰り広げた。



《温泉津・沖泊道》